







九月一日、市の一大イベントで郡

勢のいい掛け声が 城下町の町並みに こだました。

奴さんたちの

体の皆さんなど多くの方々が出演し 保育園·幼稚園児、伝統芸能継承団 元企業、屋台保存会、赤熊保存会、 内地方の秋の風物詩「八朔祭り 大名 小中学生、都留文大生、留学生、地 係自治会の皆さんを始め、消防団、 行列」が盛大に行われました。 当日はあいにくの天気でしたが、 本年の出演者は一、二〇〇名。関

ました。 生演奏でのお囃子が披露され、江戸 から稽古を重ねた三味線や太鼓など 屋台が、この祭りに合せ何カ月も前 る豪華な飾り幕に彩られた、四台の お侍などによる壮大な行列が行われ が谷村の町に繰り出し、道中では、 奴さんや、都留文科大学生の出演に 方の「おたーちー」の合図で大名行列 霧雨の中、道中唄が流れた後、賄い よる可憐なお姫様や腰元、勇ましい ユーモラスな踊りを披露してくれた また、前夜祭では、優美で迫力あ

「ア、ヨイヤマカ 拍子木と金棒の音が しゃん しゃん 澄みきった青空に チャリン チャリン 響き渡り ヨイ